

組合支援 ウォッチ

協同組合福岡情報ビジネス 外国人技能実習生第2教育 センターをオープン

協同組合福岡情報ビジネス（藤村勲理事長）は、本年2月1日に福岡県大野城市に外国人技能実習生第2教育センター（以下「第2教育センター」）を開設した。これは、従来の教育センター（以下「第1教育センター」）を拡充したものである。今回の組合支援ウォッチでは、第1教育センター及び第2教育センターを2月下旬に取材した。



第2教育センター（右は第1教育センター）

外国人技能実習制度は、発展途上国の人材を一定期間、労働関連法令適用のもと雇用契約を結び、日本の企業に受け入れて技術・技能や知識を修得させ母国に帰り、経済発展に役立てることを目的としており、日本の国際協力・国際貢献の重要な一翼を担っている。

平成29年6月1日現在、約8,058名の外国人技能実習生（以下「実習生」）が福岡県内の組合を通じて技能実習を行っているが、当組合では、ベトナム、中国、フィリピンより881名（平成30年2月23日現在）の実習生を受け入れている。

第2教育センターは、第1教育センターに隣接した全寮制の教育施設で、鉄筋コンクリート造3階建て、延床面積：428.61㎡、最大収容定員：80名であり、居室（宿泊施設）、食堂、トイレ・シャワー、ランドリー室等が完備となっているほか、耐震等級3、耐火建築物、防犯カメラ設置の安全・安心の設備となっている。また、講習期間中には実習生に給食を用意している。

母国で事前に教育を受けた後來日した実習生

に対しては、1ヶ月の間、座学による入国後講習を行う必要がある。教育センターでは、日本語教育だけでなく、専門家による労働に関する法的保護講習、警察による交通ルール及び防犯講習、組合スタッフによる地震や火災、台風に対する防災教育、ごみの分別など、日本での生活に必要な教育を講習している。またこの他、太宰府見学など日本文化体験、レクリエーション等も行っている。太宰府に行く際には、バス・電車を乗り継ぎ自分で切符を買うなど、今後日本で生活していく上で必要不可欠な体験を実習生にさせるとともに、参拝の作法を学び日本文化に触れる経験を実習生にさせている。この他、当組合では実習生が地域の清掃活動に参加するとともに、教育センター付近の中区公民館にて行われる地域の餅つきに実習生が参加するなど実習生と地域社会との交流に特に力を入れている。

取材当日は、中国人及びベトナム人の実習生を対象に講習を行っていた。たまたま修了式の日に当たり、34名の実習生がそれぞれスピーチを行い、今後の技能実習への思いを流ちょうな日本語で熱く語っていた。そのレベルは、日本にきて1ヶ月程度とは思えない大変高いものであった。その後、実習生一人一人に、講習の修了証が手渡された。

修了式終了後には、懇親会を行い、1ヶ月を共に過ごした仲間との別れを惜しんだ。全員で日本語の歌を合唱。なお、中国語、ベトナム語と異なる言語を母国語とする彼らの共通言語は日本語である。

当組合では特に日本語能力の向上には力を入



流ちょうな日本語でスピーチを行う



修了式の様子

れており、福岡県外国人技能実習生受入組合連絡協議会の行っている外国人技能実習生日本語作文発表コンクールでは、平成25年度、平成26年度、平成28年度に最優秀賞を受賞するなど大変優秀な成績を収めている。また、日本語能力試験では昨年度、最難関であるN1に2名、N2に4名、N3に20名、N4に4名の合格者を出すなど、高い合格実績を誇っている。

前述のように、1ヶ月間の講習期間中は朝、昼、晩と三食の給食制となっている。我々（本会職員）も試食させていただいたが、味がおいしいだけでなく、野菜を多く使うなど栄養面にも配慮しているという感じがした。（写真参照）。

実習生は20代の若い世代がほとんどであり、男性を中心に料理経験のない者も多い。給食は、慣れない外国の生活で、実習生が講習の期間中は講習に集中できるようにとの組合の配慮に基づくものである。元旦や夏休みなども、年中無休で給食となっている。なお、教育センターには調理スペースもあり、実習生は食材を自分で用意すれば、自由に料理することもできる。

平成29年11月1日に外国人の技能実習の適

正な実施及び技能実習生の保護に関する法律（技能実習法）が施行され、優良な監理団体（受入組合）については、受入期間の延長や受入人数枠の拡大など制度の拡充が行われた。一方で、監理団体が許可制、実習実施者（受入企業）が届出制、技能実習生ごとに作成される技能実習計画が認定制となるなど、技能実習制度の適正化が図られた。こうした状況の中で、監理団体である組合、実習実施者である企業に求められるのは、実習生に日本の高い技術・技能を習得させるだけでなく、日本語や日本文化をも学ばせることである。

来日後、教育センターにて講習を受け、それぞれ各企業での技能実習を行う事となる。この1ヶ月間、生活や学びを共にした仲間との絆を大事にし技能習得に励んで欲しいという思いである。

教育センター連絡先

〒816-0905 大野城市川久保2丁目8番1

TEL：092-982-3792

FAX：092-982-3795



給食(昼食)

組合概要

組合名：協同組合福岡情報ビジネス

住 所：〒810-0013

福岡市中央区大宮2丁目3番7号

理事長：藤村 勲

TEL：092-534-6331

FAX：092-534-6336

<http://www.fjbnet.com/fjb/index.html>